

DIAMOND
BUSINESS FORUM

DIAMOND Business Forum

ダイヤモンド ビジネス フォーラム

協賛枠
残り1社
で終了!

2021年2月下旬開催決定!

「世界標準の経営理論」と「DXの実践」

企業変革を実現する 「人材」「組織」「テクノロジー」 (仮題)

イベント協賛のご案内



主催：ダイヤモンド社デジタルビジネス局
協力：DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー編集部

2020年10月27日現在
Ver.2

ダイヤモンド社ではこれまで「DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー」や東証一部上場企業の役員を対象とした「ダイヤモンドクォーターリーをはじめとするマネジメント誌で培った知見、人脈を生かしたビジネスセミナーを数多く手がけてまいりました。

最近では、デジタル変革（DX）に対する関心の高まりを受け、2020年9月15日に「データドリブン経営の実践」（楽天CDOの北川拓也氏、デジタルガレージCDOの渋谷直正氏のご登壇）、9月29日には「デジタル経営を構想する」（東京大学の藤本隆宏教授、元ソニーコンピュータエンターテインメントの久夛良木健氏のご登壇）を開催し、多数のエグゼクティブの方に聴講いただきました。

※DHBRの過去のイベント概要、登録者属性などは12-15ページ参照ください。

今回は、8万部を超えるベストセラーとなった『**世界標準の経営理論**』の著者である**早稲田大学ビジネススクール 入山章栄教授**を講師にお招きし、「『**世界標準の経営理論とDXの実践**』—**企業変革を実現する「人材」「組織」「デジタルテクノロジー**—**（仮題）**」と題したウェブセミナーを2021年2月下旬に実施いたします。プログラムは、『世界標準の経営理論』をベースに「ポストコロナ時代を生き残るために経営戦略」について入山教授にご講演いただいた後、**協賛企業様からの「プレゼンテーション」**および**「入山教授と協賛企業様との対談」**の中で**「DXや企業変革を実現するための要諦、具体的なアクションなどをお話いただく座組み**を予定しております。

想定するオーディエンスは、**企業の経営者・役員、経営企画部門、新規事業部門、デジタル部門、人事・HR部門の意思決定者を想定**しており、協賛企業様のターゲットに合わせて集客を行います。

この機会に協賛をご検討いただけましたら幸いです。

開催概要／プログラム

DIAMOND
BUSINESS FORUM

<開催概要>

- 名称 DIAMOND Business Forum (ダイヤモンド ビジネス フォーラム)
世界標準の経営理論とDXの実践—企業変革を実現する「人」「組織」「テクノロジー」—
- 主催 ダイヤモンド社デジタルビジネス局
- 協力 DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー編集部
- 開催日 2021年2月下旬(14:00~17:30)
- 会場 ウェブセミナー (事前収録による擬似ライブ配信)
- 受講料 無料 (事前登録制／抽選)
- 定員 200~250名 (登録ベース)

<プログラム (仮) >

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 14:00-14:00 | 開会の挨拶 DHBR編集部 |
| 14:00-14:40 (40分) | 基調講演 入山 章栄 氏 (早稲田大学ビジネススクール教授) |
| 14:40-15:20 (20分+20分) | ①協賛社 SOLD OUT 対談 |
| 15:20-16:00 (20分+20分) | ②協賛社 SOLD OUT 対談 |
| 16:00-16:40 (20分+20分) | ③協賛社プレゼンテーション+入山教授×協賛社対談 |
| 16:40-17:20 (40分) | 入山教授と企業経営者対談 |
| 17:20-17:30 (10分) | 閉会の挨拶、アンケート |

※上記プログラムは協賛社の参画状況や諸状況により変更になる可能性があります。

基調講演講師プロフィール／特別講演講師プロフィール

基調講演

早稲田大学ビジネススクール教授 入山 章栄 (いりやま あきえ) 氏

1996年慶應義塾大学経済学部卒業、1998年同大学大学院修士課程修了。
三菱総合研究所で主に自動車メーカーや国内外政府機関へのコンサルティング業務に従事した後、2008年に米ピッツバーグ大学経営大学院よりPh.D. を取得。「世界標準の経営理論」など著書多数。



特別対談候補



株式会社ワークマン 専務取締役 土屋 哲雄 (つちや てつお) 氏

東京大学経済学部卒。三井物産入社後、海外留学を経て、三井物産デジタル社長に就任。本社経営企画室次長、エレクトロニクス製品開発部長、上海広電三井物貿有限公司総経理、三井情報取締役を経てワークマンに入社。プロ顧客をターゲットとする作業服専門店に「データ経営」を持ち込んで社内を改革。一般客向けに企画したアウトドアウェア新業態店「WORKMAN Plus」が大ヒットし、「 marketer・オブ・ザ・イヤー2019」大賞を受賞するなど注目を集めている。

入山教授との対談テーマ（例）

入山教授との対談テーマ（例）

- ・ 危機を乗り越える「**両利きの経営とDX戦略**」
- ・ 従業員を幸せにする「**真の働き方改革**」
- ・ 「**AI活用**」が成功の鍵を握る“両利きの経営”の実践
- ・ 「**世界標準のグローバル経営**」
- ・ 知の深化、知の探索に資する「**人材多様性**」とは
- ・ “組織の知識創造”を生み出す「**人材・組織開発**」

など、ご要望に応じて対談内容をご提案、コーディネートいたします。

「世界標準の経営理論」とは

世界の経営学において、複雑なビジネス・経営・組織のメカニズムを解き明かすために「経営理論」が発展してきました。その膨大な検証の蓄積から「ビジネスの真理に肉薄している可能性が高い」として生き残ってきた「標準理論」とでも言うべき30個超の理論が本書に収められています。それはまさしく世界の経営学者の英知が結集したものです。

しかしながら、その知の大部分は学者だけの財産として眠っており、体系化も十分にされず、当然ビジネスパーソンにも知られてきませんでした。本書はその標準理論を解放し、網羅的・体系的に圧倒的なわかりやすさでまとめた史上初のマネジメント書ともいえる書籍です。

【主要な理論】

第1章 SCP理論

「ポーターの戦略」の根底にあるものは何か

第12、13章 知の探索・知の深化の理論①②

「両利き」を目指すことこそ、経営の本質である／「両利き」は戦略、組織、人材、経営者のすべてにおいて求められる

第15章 組織の知識創造理論(SECIモデル)

これからの時代こそ、「野中理論」が圧倒的に必要になる

第23章 センスメイキング理論

「未来はつくり出せる」は、けっして妄信ではない



登録数
200件
保証

DIAMOND
BUSINESS FORUM

WEBセミナー協賛料金 **3,500,000円** (税抜)

<実施内容>

□企画/運営

- ・イベント企画・進行管理
- ・登録者管理
- ・イベント当日の運営・管理

※講演はすべて事前収録を予定しております。

□告知/集客

- ・各種メールマガジン配信
- ・告知ページ、登録フォーム作成など

<協賛内容>

□協賛特典

- ・40分間（20分プレゼンテーション+20分対談）の講演枠
※講演中、資料の掲示やデモの実施なども可能です。
- ・申込者リスト（プロファイル）情報提供（200件想定）
- ・実施報告書
※セミナー内で実施したアンケートやユーザーの各種情報を報告）

□イベントレポート

- ・DHBR.net（オンライン）のイベント全体レポート
※個社のレポートはオプションとなります。

<追加オプション>

□イベント映像の二次利用（※協賛社講演部分のみ）

500,000円（税抜）～

□DHBR誌、DHBR.net（オンライン）上でのセミナーレポート掲載

1,500,000円（税抜）～（誌面、オンラインともに）

<留意事項>

□お申し込みについて

- ・ご協賛枠は**3社限定**となりますので、お早めにお申し込みください。
- ・協賛社の競合排除などは原則受け付けておりませんのであらかじめご了承ください。
- ・メール配信先（ターゲット）のご要望は承りますが、ご希望の属性のみを集客することはできませんのであらかじめご了承ください。

※その他、ご質問等があれば詳細は弊社担当にお問い合わせください。

DHBR.net (オンライン) 掲載イメージ



※ご要望により、協賛社様単独での掲載も承ります。
※料金などの詳細は4ページを参照ください。

DHBR誌面掲載イメージ



※協賛社様単独での掲載となります。
※誌面での全体レポートは予定しておりません。
※料金などの詳細は5ページを参照ください。

<集客方法>



DHBR・netメールマガジン登録会員：約64,000名



DOLメールマガジン登録会員：約670,000名



過去に実施したDX等の（リアル） イベント参加者へのターゲティングメール：約8,000名

※上記名簿より経営層、意思決定層、デジタル担当をセグメントして配信いたします。

●告知ページ



●登録ページ

勤務先名 (社名、団体名) ※必須

部署名 ※必須

電話番号 ※必須(携帯のみ)

役職 ※必須

—お選びください—

業種 ※必須

—お選びください—

部門 (その他)

部門・職種 ※必須

—お選びください—

従業員数 ※必須

—お選びください—

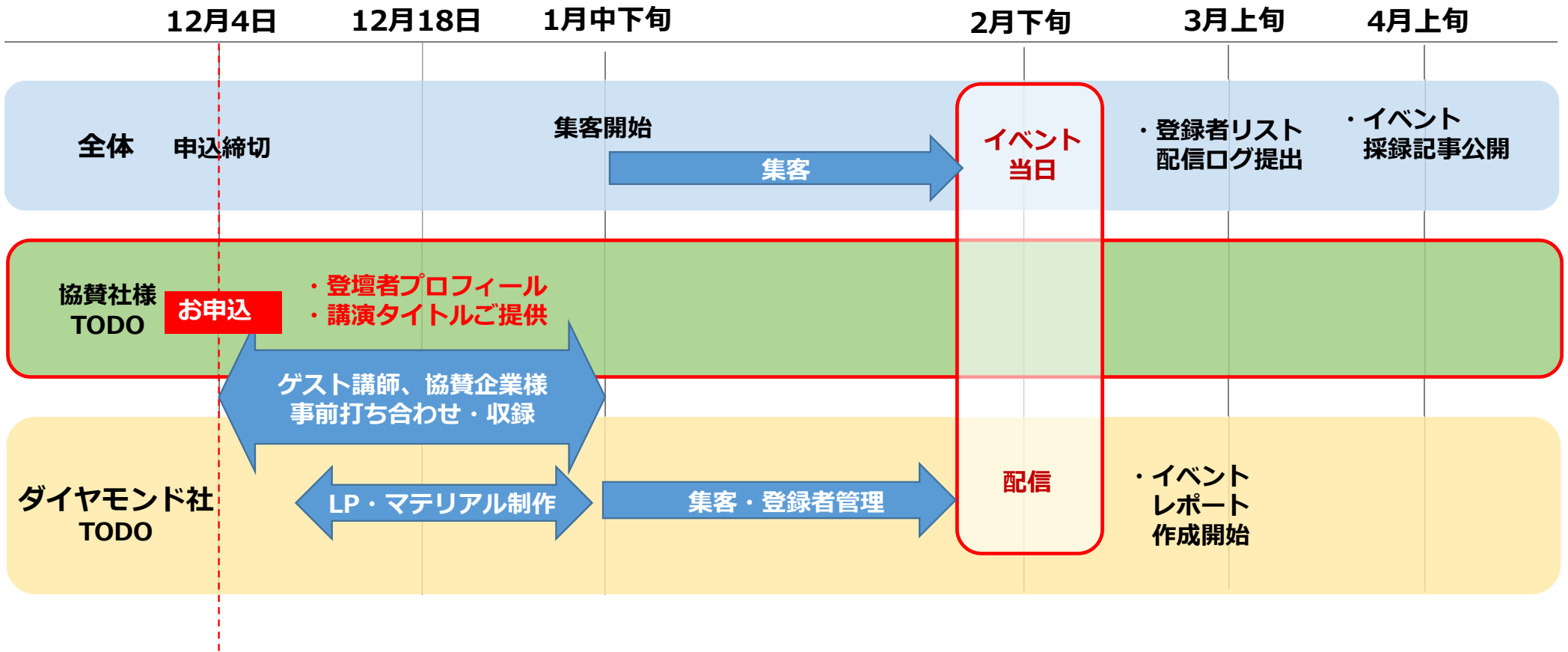
●ご提供情報

- 勤務先（組織形態）
- 勤務先名（社名、団体名）
- 部署名
- 氏名
- 電話番号
- 役職
- 業種
- 部門・職種
- 従業員数 など

タイムスケジュール



<イベント開催前後の流れ>



<スケジュール>

◎ **申込締切**：2020年**12月4日（金）**

<決定後の締切>

◎ **登壇者プロフィール
講演タイトル提供**：2020年**12月18日（金）**

※ご登壇いただく方の「お写真（バスタップ）」「お名前」「部署名」「役職」「略歴（300字程度）」および「ご講演タイトル」をご用意下さい。

◎ **講演の事前収録**：2020年**12月7日（月）**～2021年**1月29日（金）**

※収録場所はダイヤモンド社9Fカンファレンスルームとなります。

※入山教授のご都合により、収録日が指定される場合がございます。あらかじめご了承ください。

DHBRイベント実績（集客ページ／講演風景）

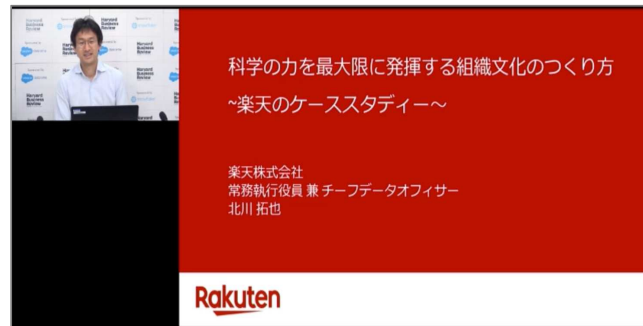


■ DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー マネジメント フォーラム 「データドリブン経営の実践」

集客ページ



ゲスト講師 講演風景



協賛講演登壇者 講演風景



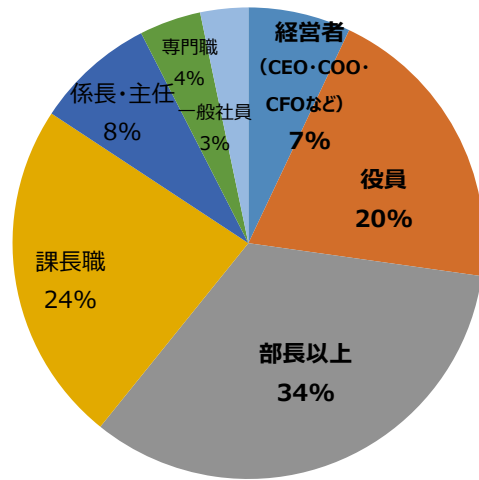
<https://diamond.jp/go/pb/dhbr-datadriven2020/>

DHBRイベント実績（参加者の業種/職種）

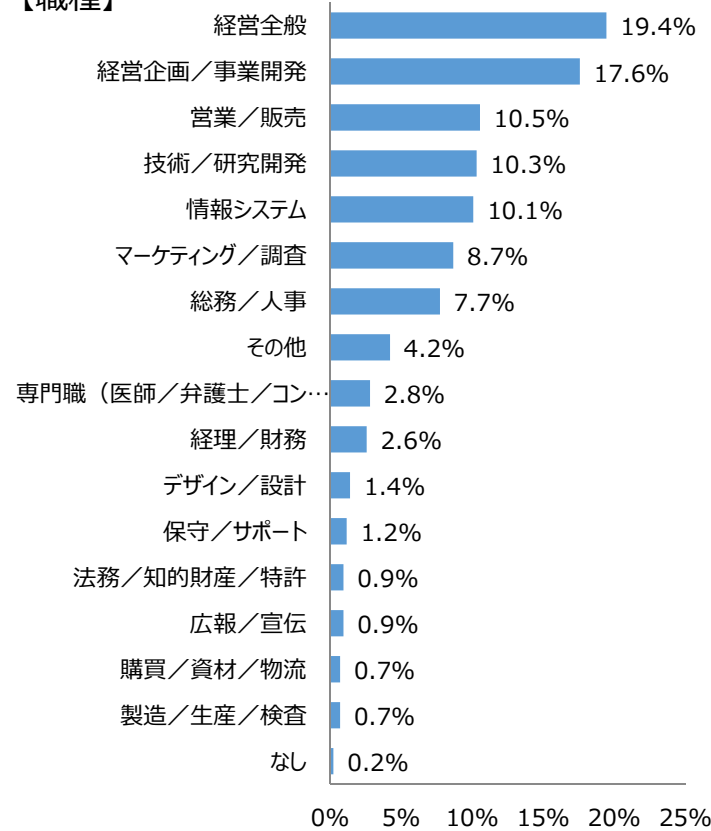


■ DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー マネジメント フォーラム 「データドリブン経営の実践」

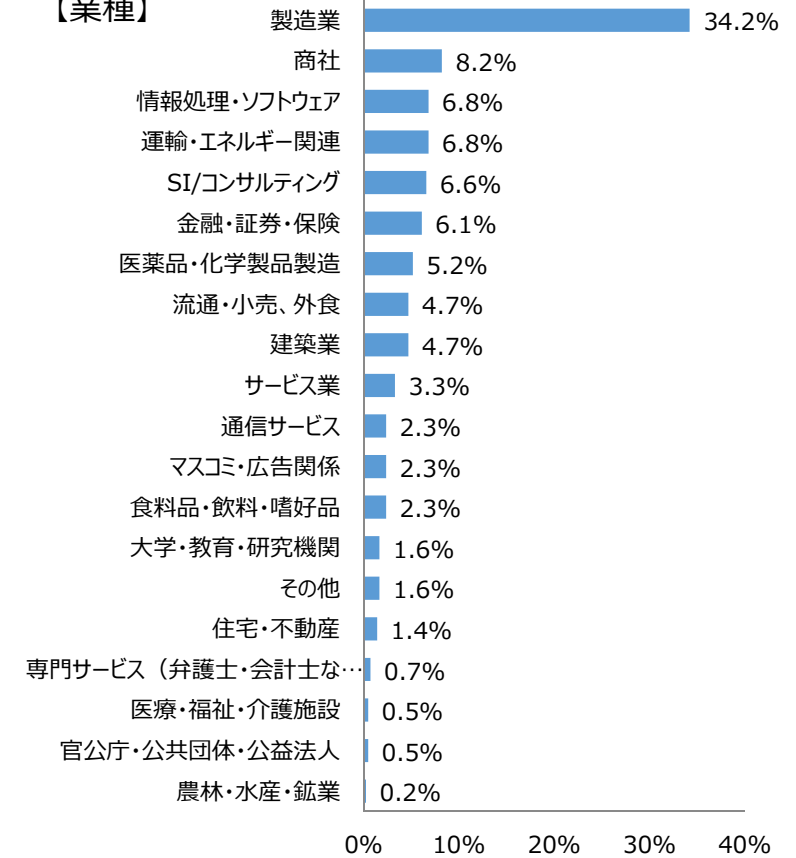
【役職】



【職種】



【業種】



※2020年9月15日（火）実施

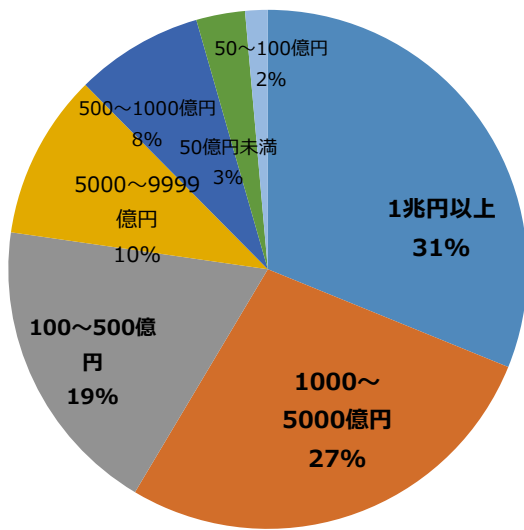
N = 427

DHBRイベント実績（売上規模/企業規模/DX、データ活用に関する立場）

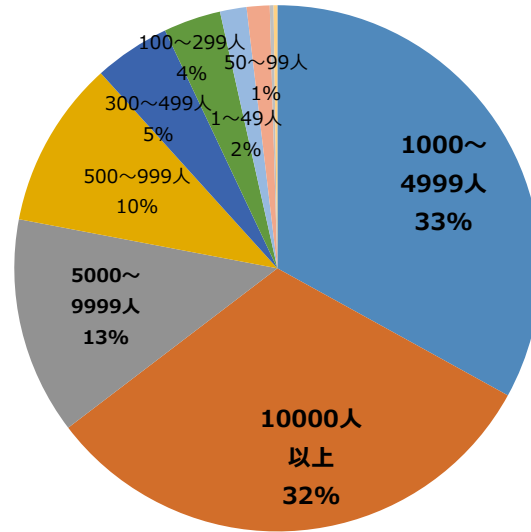


■ DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー マネジメント フォーラム 「データドリブン経営の実践」

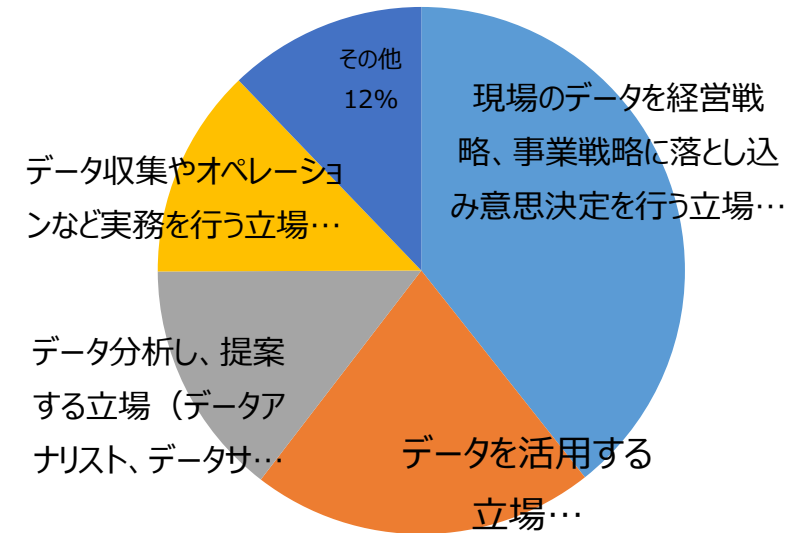
【売上規模】



【企業規模】



【DX、データ活用に関する立場】

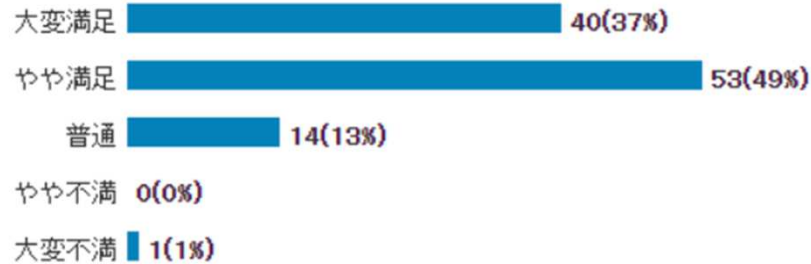


※2020年9月15日（火）実施

N=427

DHBRイベント実績（実施後のアンケート回答）

【イベント全体の満足度】



【イベント終了後のアンケート（一部抜粋）】

DX推進のポイントが掴めました

ORの世界からWinWinの世界へ。デジタルがそれを支える。刺さりました！

データドリブンに関して勉強になる話が多くあり、感謝します。また、ANDの世界を実現したいなと痛感しました。

データドリブン経営についての具体的な話を聞くことができ大変参考になりました。

データドリブン経営の全体像を示していただき参考になった。

テクノロジーのチカラはand。2つの意味で勇気づけられました。ひとつは1人の生活者として、もうひとつはデータを扱う者として。

トレードオフをトレードオンにする北川さんの考えにとっても共感しました。ありがとうございました。

ヒトモノカネ、デジジョンメイキングがますますデータ、ファクトに基づく判断が重要であると確信を持た

語れるデータサイエンティストは最強だと思いました。

思いの強い、明るいCDOに率いられたDX先進企業の状況を伺い、DXによる会社の将来に希望が持てました。

多くの示唆に富んでいて、大変参考になりました。残念ながら、各セッションの時間の時間をもう少し取っていただければより濃いお話が聞けたかと思いました。

対談時の北川氏のコメントが大変参考になりました。ありがとうございました。

特別対談の内容が非常に参考になりました。A+Bで考えていきたいと思えます。

難しいテーマを各講師の方がとても分かりやすく、事例も交えお話しいただき、大変参考になりました。ありがとうございました。

日本でデータドリブン経営に積極的に取り組んでいる企業の取組に触れられて大変参考になりました。

北川氏の対談が実に深く、当を得ていて気付きが多くあってよかった。

北川さん佐藤さんの話が地に足がついた話で、理解が深まりました。ありがとうございました。

とてもわかりやすいご説明でどう組織に浸透させていくかのヒントをつかめました。

株式会社ダイヤモンド社デジタルビジネス局

平野／寺田／石田尾

〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17

TEL:03-5778-7220 FAX:03-5464-0783

Web_ad@diamond.co.jp